



クイック・スタートガイド

「夢を拓く」プロジェクトを進めるにあたり重要な側面が多数あります。プロジェクト開始の手引きとして活用したり重要な点を確認したりできるよう、この簡潔な配布資料をご用意しました。

計画策定プロセスをスケジュール通りに進めるために、各ステップを完了する予定日を設定し、各作業に関連する重要事項の注釈を加えます。計画プロセスにおける様々な要因により、これらのステップの順番が変わったり、複数のステップを同時にを行う必要が生じる場合もありますので、状況に応じて調整してください。

ご質問がある方は、program@soroptimist.orgまでeメールでお問い合わせください。

[このクイック・スタートガイドをダウンロード](#)

作業	完了予定日	重要事項
ステップ1： 計画委員会を立ち上げる。 「夢を拓く」プロジェクトの計画、実施、評価を推進するため、熱意を持ち時間に余裕のある会員を集めます。		
ステップ2： 利用可能なリソースを確認する。 program@soroptimist.org にeメールで問い合わせ、最新のカリキュラムを取り寄せます。		
ステップ3： SIAの「若者と一緒に活動するための基準」を完了する。 「夢を拓く」プロジェクトの一環として現場で働くすべての会員は、SIAの「 <u>若者と一緒に活動するための基準</u> 」を遵守する必要があります。		
ステップ4： 地域社会評価を実施する。 女児のための支援サービスとして、地域社会にすでに存在するものを特定します。ご自身の地域社会における女児のニーズを特定し、「夢を拓く」がそのニーズにどのように対応できるかを考えます。		

ステップ5：	<p><u>地域社会におけるパートナーシップを構築する。</u></p> <p>女児と関わりのある学校、青年団体、礼拝所、社会福祉機関と連携します。地域社会のパートナーになれそうな組織や団体との関係性を築き、「夢を拓く」プロジェクトが対応できるニーズを抱える組織を特定します。</p>		
ステップ6：	<p><u>女児による助言グループを編成する。</u></p> <p>プロジェクトの計画策定に女児が積極的に関与することにより、彼女たちの有する知識に基づいて特定の対象者に合わせたプロジェクトを形成することができるため、そのプロジェクトは成功する可能性が高くなります。</p>		
ステップ7：	<p><u>実施方法を選ぶ。</u></p> <p>1日限りの会議、あるいは小グループのメンタリングセッションを、プログラム実施方法として選択します。</p>		
ステップ8：	<p><u>予算を決めて資金を調達する。</u></p> <p>地域社会評価で特定された地元のビジネスに支援を求める</p>		
ステップ9：	<p><u>日付と場所を確認し、参加者を募る。</u></p> <p>地域社会のパートナーと協力して、「夢を拓く」の恩恵を受ける可能性のある対象女児を特定して参加を促します。</p>		
ステップ10：	<p><u>講演者を見つける。</u></p> <p>地域社会評価を参照し、地元の講演者など、リーダーとして女児に影響を与えるに相応しい人材がいる可能性のある組織を検討します。その他の候補者で、プロジェクトへの関与に関心を持ち、影響力のある人物が地域社会にいないか検討します。</p>		

ステップ11：	<p><u>カリキュラムを調整する。</u></p> <p>計画委員会と女児による助言グループと協力し、対象者のニーズに合わせてカリキュラムの見直しと調整を行います。対象女児のニーズに合ったカリキュラムとなるように、カリキュラム・セッションに必要な変更を加えます。</p>		
ステップ12：	<p><u>女児と共に「夢を拓く」のカリキュラム・セッションを進める。</u></p> <p>存分にセッションをお楽しみください。詳しい指針については、<u>「ファシリテーターを務める際のヒント」</u>をご参照ください。</p>		
ステップ13：	<p><u>評価する。</u></p> <p>最後のセッションが終わったら、参加女児に<u>「夢を拓く」評価のための所定用紙</u>に記入してもらいます。</p>		
ステップ14：	<p><u>6月30日までにプロジェクトを報告する。</u></p> <p>6月30日までに、<u>「夢を拓く」報告書式</u>を使用してプロジェクトの報告書をSIA連盟事務局に提出します。</p>		